

京都市こどもの感染症

感染症・食中毒 に注意しましょう!

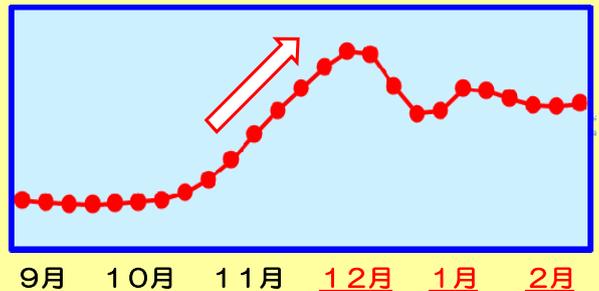
～ノロウイルスが流行する季節です～



「ノロウイルス」等による感染性胃腸炎は、冬季に増加します。

非常に感染力の強いウイルスで、「食品から人」だけでなく「人から人」にも感染しますので、以下のポイントに注意しましょう。

☆京都市での発生の様子☆



予防その1

「手洗い」をしっかりと!

感染予防の基本です。外出後、トイレの後、食事の前などに石けんでよく手を洗い、流水で洗い流しましょう。

予防その2

「食品からの感染」を防ぐ!

- ・加熱して食べる食材は、中心部までしっかりと加熱しましょう。
(中心温度 85~90℃で 90秒以上)
- ・調理器具や調理台は、よく洗い、熱湯で消毒するなどして、いつも清潔にしましょう。



予防その3

「人からの感染」を防ぐ!

- ・おう吐物や症状のある人の便を処理する時には、マスク・使い捨て手袋などを使用し、感染を広げないようにしましょう。
- ・おう吐物や便で汚れた物は、塩素系漂白剤で消毒しましょう。

注意

- ・おう吐物や下痢便には、大量のウイルスが含まれていることがあります。
- ・汚物が乾燥するとウイルスが空中にたどよみますので、乾燥する前に処理しましょう。

◆「京都市こどもの感染症」に関するお問い合わせ

- お近くの保健センター
- 京都市保健福祉局 保健医療課 (TEL:075-222-4421 FAX:075-222-3416)
- 京都市衛生環境研究所 管理課 (TEL:075-312-4942 FAX:075-311-3232)



京都市印刷物 第 252252 号
平成25年12月 発行
京都市衛生環境研究所